

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4078
20年8月7日(金)
Tel・Fax 095-828-1953

おはようございます。

間違った情報が風評被害に繋がる

新型コロナウイルス感染拡大が続いています。長崎でもこの一ヶ月で100名以上の感染者が確認されていて、みなとメデイカルと北陽台高校ではクラスターが発生しました。

発生地域も一つの自治体に集中している訳ではなく、長崎県全体に感染が広がっていて誰でも感染の可能性が出てきています。実は私の息子が北陽台高校に通学していてPCR検査の対象となり、受検しました。以下この間の状況を時系列でまとめてみました。

7月30日(木)：北陽台の職員(先生)に新型コロナウイルスの感染が確認された為、7月31日は休校とする連絡が入る

7月31日(金) 濃厚接触者以外に新たに一部の生徒を対象にPCRを実施する旨の連絡が入る。対象の生徒には8月1日(土) 午前中に連絡が入り学校にて検査を行うとの事。



8月1日(土) この日は非番で休み

午前10時前、息子がPCR検査の対象になったため、14時20分から学校にてPCR検査を行うとの連絡が入る。

同居する家族がPCR検査を受検するため、管理者である荒木部長に上記の状況を報告する。その際、8月2日(日)が勤務になっていないため、場合によっては出勤できない可能性があるとも伝える。

その後、山田課長より「勤務変更を行い8月2日(日)は週休に変更しました」と連絡が来る。

14時20分前に息子連れて学校に行く。検査は数分で終了した。帰宅後、保健所に電話をして検査結果の報告について聞くと、明日(8月2日) 保健所から連絡が入るとの事。

8月2日(日)

16時半前に保健所から「検査結果は陰性」との報告が入る。その際、「8月13日までは健康観察を行うので、後日郵送書類からスマートフォンでアプリを取り込んで下さい」との指示が出る。同居する家族の行動制限はないとのことなので、夜勤課長担当の川崎課長代理に明日8月3日(月)から出勤可能な連絡を行う。



今回、あえて未来に掲載したのは間違った情報が広がっているためです。PCR検査を息子が受検すると連絡したのに、職

場では私自身がPCR検査を受検したと思っている社員が多数いたことには驚きました。



PCR検査は新型コロナウイルスに感染症を示す場合(発熱や倦怠感など)や濃厚接触者の指定を受けた場合に検査しますが、今回、息子は濃厚接触者ではなかったのですが感染者との接触者と言う事でPCR検査を受検しました。

検査結果は陰性でした。しかし陽性であれば今度は私が濃厚接触者の指定を受けPCR検査を受検することになります。私がPCR検査を受検したと間違った情報が広がれば「息子が感染者だから検査した」とまたこれも間違った情報が広がりがねません。間違った情報となった原因は定かではありません。

んが「新型コロナウイルス感染症に対する職務等の取り扱い」が、職場で浸透していなかったのも原因の一つに上げられます。詳しくは割愛しますが、今回のように同居家族がPCR検査を受検した場合は管理者に報告が必要です。また、社員又は同居家族が濃厚接触者に指定された場合は正規、非正規関係なくウイルス検査で陰性と判定されるまで特別休暇で休むことになっています。



新型コロナウイルスを過度に恐れる事はありませんが無知が一番怖い。長中は感染予防は勿論ですが、今一度、新型コロナウイルス感染に対する勤務も含めた取り扱いの周知の徹底を図るべきです。

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員と希望者全員の正社員化を。

ゆとり、均等待遇、なげんご差別。

ユニオンは労基法裁判に勝利したぞ!